

4 A	通 年	日本史 A	履修形態	4 修制選択
			履修単位	2
科目目標			教科書	183第一日 A312：高等学校改訂版 日本史A 人・くらし・未来（第一）
我が国の近代社会の成立と発展の過程を、国際環境など と関連付けて考察することで、歴史的思考力を培い、国 民としての自覚と国際社会に生きる日本人としての資質 を養う。			副教材等	なし
			履修条件	特になし

### 学習内容

- ・ 明治維新以降の近現代史を中心に学習します。
- ・ 明治維新、近代国家の形成、国際関係の推移、近代産業の成立、第一次世界大戦、第二次世界大戦、戦後の政治と社会、現代の日本、現代の課題など

評価方法	プリント・授業への取組などの平常評価と定期考査を総合して評価する。
学習上の留意点	授業では必ず教科書を使用するので、教科書・筆記用具等は必ず持参しましょう。

### 授業計画（学習内容・学習活動・ねらい及び評価のポイント）

期	月	学習内容（単元名）	学習のねらい・目標
前 期	4	近代日本の形成と19世紀の世界 国際環境の変化と幕藩体制の動揺 明治維新と近代国家の形成 明治文化	◎近代国家の形成時における明治維新の諸改革を理解し、欧米文化の導入による近代国家の基礎を考える。 ◎文明開化について理解する。
	5		
	6	近代日本のあゆみと国際関係 国際関係の推移と近代産業の成立 政党政治の展開と大衆文化の形成 国家主義の台頭	◎立憲政治の確立に向け国会の開設について理解する。 ◎条約改正、政党政治、アジアへの侵略について理解する。 ◎富国強兵・殖産興業について理解する。 ◎日清・日露戦争について理解する。
	7		
後 期	9	第一次世界大戦の日本と世界 第一次世界大戦への参戦 成金の成立 大正昭和の文化	◎第一次世界大戦への参戦について理解する。 ◎大正・昭和の文化を理解する。 ◎世界恐慌による日本の外交のいきづまりについて考える。
	10		
	11		
	12	第二次世界大戦の日本と世界 恐慌の発生と軍部の展開 第二次世界大戦後の日本 戦後の政治と社会 民主化と経済復興 現代の日本と世界	◎第二次世界大戦について理解する。 ◎戦後の民主化と経済復興について理解する。 ◎戦後の世界平和について考える。 ◎大量消費社会と情報化社会について、特徴を理解する。 ◎米ソ冷戦を地域比較して理解する。 ◎バブル経済などの現代の課題について考える。
	1		
2			
3			

### 学習評価の観点別規準と評価方法

評価の観点	知識及び技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	我が国の近現代の歴史についての基本的な事柄を国際環境と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。諸資料から有用な情報を適切に選択して、読み取っている。	我が国の近現代の歴史から課題を見だし、国際環境と関連付けて考察し、その過程や結果を公正に判断し表現している。	我が国の近現代の歴史に対する関心と課題意識を高め、国際社会で主体的に生きる態度を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察 授業ノート、プリントの記述 定期考査の結果	学習状況の観察 授業ノート プリントの記述 定期考査の結果	学習状況の観察 授業ノート・プリントの記述

### 学習サポート

前期では近代国家の形成の歴史を重点的に、後期では第二次世界大戦を中心に諸外国との関係性について学習します。毎回の授業で教科書とノートを点検し、出席点に加算します。また、考査の終了時にノートを点検し、平常点に加算します。